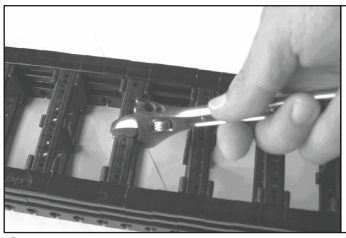
実際の作業は別冊の詳しい取扱説明書により行ってください。
取扱説明書のダウンロードは「つばきホームページ」へ

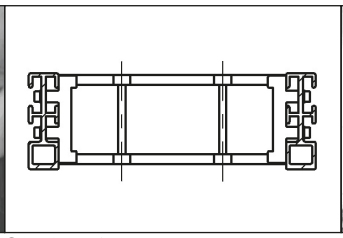
椿本　取説　検索

TKE 形

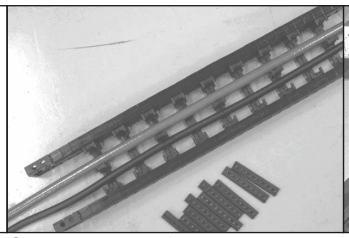
1．ケーブル・ホースの挿入（セット）



①アームを外します。
アームはモンキーレンチなどではさんでひねると簡単に取外しできます。



②仕切板の取付け
仕切板は TKM の仕切板取付を参照ください。

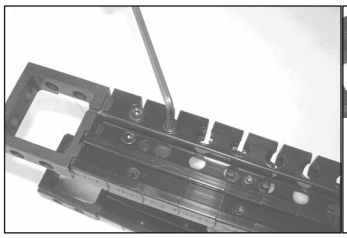


③ケーブルホースを所定の位置に挿入します。

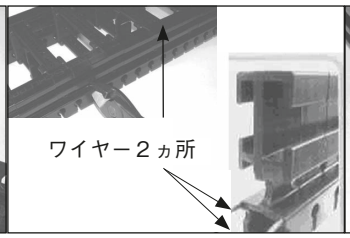
④アームを閉じます。
アーム上面をプラハンマーで軽くたたいてアームを閉じます。

2．全長を短縮する場合（※延長はできません）

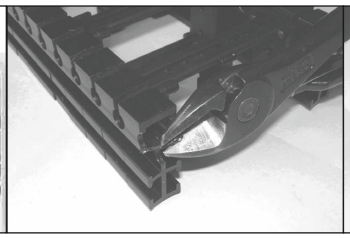
固定端側



①固定端金具を外します。

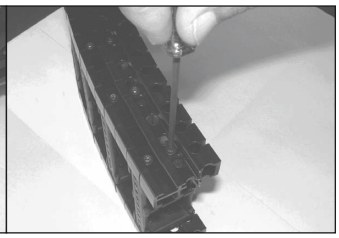


②サイドバンドを切断します。
サイドバンドは片側２ヶ所ずつあります。
大形のニッパーでワイヤー部分を切断ください。
ワイヤーカット後、屈曲方向の逆方向に曲げると切断できます。切断個所にエンドピースがある場合は、エンドピースを取外してください。



③切断部を面取りします。
切断部をニッパーなどで面取りします。
面取りが十分でないと金具が入らないおそれがあります。

⚠ワイヤーの先端で手を刺さないようご注意ください。



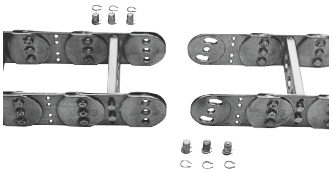
④エンドピースを外します。
移動端から３リンク目までにエンドピースがある場合は金具が入らないのでエンドピースを外します。エンドピースは星形穴付タッピングボルトで組込まれていますので専用ドライバーが必要です。
⑤金具を連結します。
金具をサイドバンドに押込み六角レンチでボルトを取付けます。金具が表裏逆にならぬようご注意ください。

移動端側

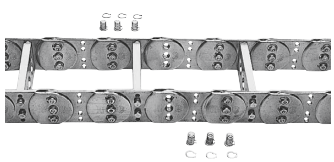
移動端側は移動時に負荷が作用するので、移動端から４リンク目にアームがあるよう短縮してください。
移動端から５リンク目以上にアームがある場合は強度的に弱くなるので避けてください。短縮方法は固定端を短縮する場合に準じます。

TK 形・TKH 形・TKS 形

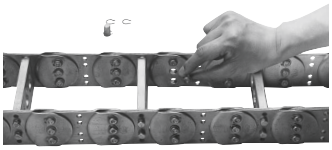
1．リンクの連結



①外周側を下にしてください。



②ピン穴を合わせる。

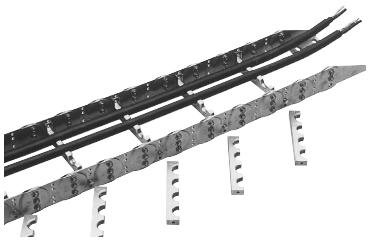


③ピンを挿入し止め輪をとめる。

注）
ケーブルベヤにはふくらみが付けてありますので、外周側を床面に添わせた時は両端が浮上ります。この場合、両端に枕木を敷いてピン穴を合わせてください。

2．ケーブル・ホースの取付け

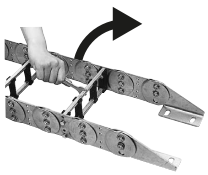
■ TK 形・TKH 形（分割形サポータの場合）



①内周側サポータを取外します。（サポータの取外し、および取付けが困難な時は、他方のボルトを一旦緩めると容易です。）
②ケーブル・ホースを所定のサポータの半穴の上に乗せます。
③内周側サポータを取付けて仮止めします。取外したサポータの一片は、必ず元の同じ位置（同一符号同士の組合せ）に取付けてください。
●一体形サポータの場合は、ケーブルベヤの一端よりサポータ穴にケーブル・ホースを挿入します。
●サポータは外周側にマークを刻印しています。

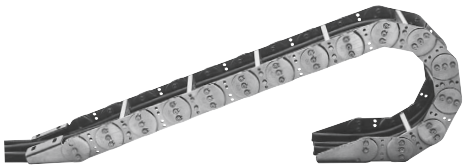
■ TKS 形の場合

内周側のバーは 90° 回転させると取外せます。



3．調整および締付

ケーブル・ホースの組込みとサポータの仮止めが終わると下の写真のように水平な床面に置き、サポータ取付ボルトを締めつけてください。



⚠ ２条のリンク間でのねじれが生じないように注意してください。
水平でない状態でケーブル・ホースの組込みなどを行うと、据付時にケーブルベヤがねじれたり、蛇行を生じ危険です。